

学校長 様  
技術・家庭科担当者様  
関係各位様

平成24年7月10日

長野県技術・家庭科教育研究会  
佐久地区会長 荻原 秀一  
上小地区会長 三好 要範  
ものづくりフェア事務局 小須田広利  
木工チャレンジコンテスト会場校 阿部 千浩

### 第13回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 木工チャレンジコンテスト 東信地区予選会について

- 1 目的 この大会は中学校技術・家庭科教育の一環として中学校生徒に広くものづくり教育の  
実践・発表の機会を与え、技能の向上と生徒の相互の親睦をはかるものとする。
- 2 主催 長野県技術・家庭科教育研究会 全日本中学校技術・家庭科研究会  
東信地区技術・家庭科教育研究会
- 3 後援 長野県教育委員会 信濃教育会
- 4 期日 平成24年7月29日(日)
- 5 会場 小諸市立小諸東中学校
- 6 日程  
受付 8:30～ 8:45  
開会式 8:50～ 9:00  
競技開始 9:10～11:10  
審査 11:10～11:30 (反省 片付け)  
閉会式 11:40～12:00  
解散 12:10 (昼食をとられる人は残って食べていっても構いません)
- 7 競技課題 (図は別紙)
  - 規定課題を120分で行う。
  - 「長さ900mm程 幅100～120mm程 厚さ12mm程の板材を1枚」  
「真ちゅう釘 長さ32mm 16本(予備あり) 頭は丸」を用いて等角図に示され  
たものを製作する。
  - かんながけをして、厚さや幅・長さを調整するものとする。
  - 材料のもと・すえ、木表・木裏を考えた組み立てをする。
  - ボンドと釘の併用を認め、製作後は校内で利用できる強度を保つようにする。
  - 木工具の使用法、姿勢、できばえ、態度などを総合的に審査する。
- 8 持ち物
  - ・木工具(両刃のこぎり 平かな 四ッ目きり すじけびき げんのう さしがね  
スコヤのみ ほか)
  - ・筆記用具 ・上履き ・昼食(必要に応じて) ・参加費 一人400円
  - ・削り台、クランプなどが必要な場合は各自持参してください。
  - ・そのほかに必要なものは各自用意してください。
- 9 その他
  - 今大会の上位3名を11月3日(土) <予定>に行われる県大会に推薦します。
  - 受付は生徒昇降口で行います。生徒控え室は金工室です。
  - 服装は運動着が望ましい。
  - 申し込み方法は添付の申込用紙で阿部千浩(小諸東中学校)にFAXにてお願い  
します。〆切 7月25日(水)
  - 8テーブル16名分程の場所しかありませんので参加希望者多数の場合はご相談す  
る場合があります。
  - 不明な点は阿部千浩(小諸市立小諸東中学校  
TEL 0267-22-0595 FAX 0267-23-6142)までお問い合わせください。

## 東信大会課題（製作時間 120 分以内）

＜壁掛け一輪挿し 学校で利用できる東信地区独自の規定課題より＞  
 「長さ900mm程 幅100mm程 厚さ12mmの板材1枚」「真ちゅうくぎ長さ32mm  
 14本」を用いて写真および製図に示されたものを製作する。カンナがけをして、規定の  
 寸法に部品を仕上げる。各板材の接合部はくぎとボンドを併用して接合する。  
 ～使用可能な工具～  
 ノコギリ、カンナ、のみ、げんのう、四ツ目キリ、木口削り台、クランプ、さしがね ま  
 たはスコヤ、くぎ抜き、釘締めなどの木工具

### 審査の観点(案)

番	観 点	評 価				
1	材料どり・けがきが正しくできる。	5	4	3	2	1
2	のこぎり引きが正確にできる	5	4	3	2	1
3	カンナがけ（木表 木裏 こぐち こば）がきれいにできる。	5	4	3	2	1
4	もと・すえ・木裏・木表を意識した組み立てができる。	5	4	3	2	1
5	底板のすきま、各接合部のずれが無く組み立てができる。	5	4	3	2	1
6	釘打ちが正確にできる。（キリの下穴あけも含む） （釘の位置、釘の長さ、打つ本数）	5	4	3	2	1
7	作品の出来ばえ（直角がでている）	5	4	3	2	1
8	作業の段取りや片付けがよい。	5	4	3	2	1

評価5：大変優れている。

評価1：基礎から学習しよう。

### FAX送信票

FAX 0267-23-6142

小諸東中学校 阿部千浩 行

第13回 全国中学生 創造ものづくり教育フェア  
 木工チャレンジコンテスト 長野県 東信大会 参加申込書

学校名	
先生のお名前	

番	氏名	学年	備考
1			
2			
3			
4			
5			

〆切 7月25日（水）